

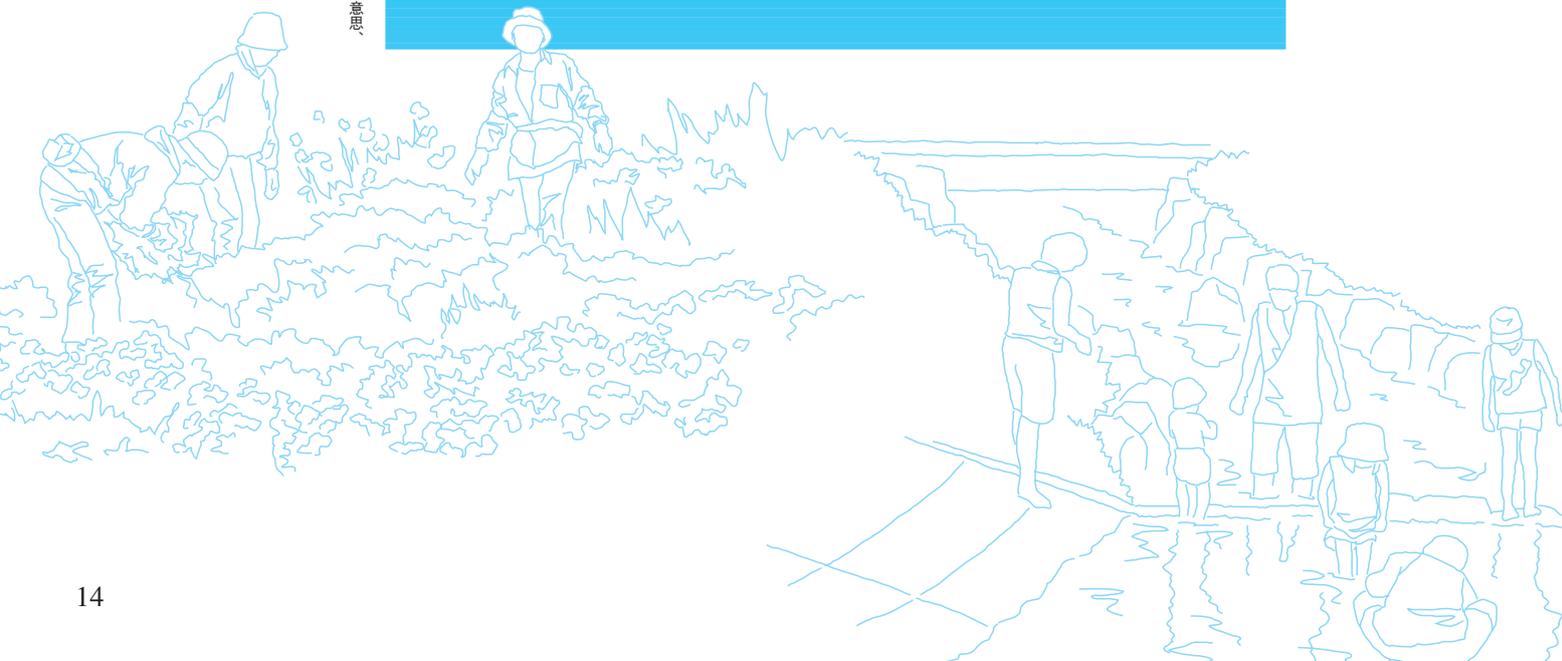
将来の
まちの姿

水と緑と花に彩られた 美しいまち

市の西部、支笏洞爺国立公園に至る広大な森林地域とそこを源とする漁川をはじめとする河川、市街地を取り囲むように広がる田園地域と防風林の緑が連なるまちの姿は、先人の営みのうえに築かれてきたもので、次世代に引継ぐべきまちの魅力となっています。

そして、今、その基盤の上に「花のまち」として、新たな地域の個性をつくりだそうとしています。水と緑と花に彩られた都市環境のもとで、自然と産業と住む環境が調和し、人と人とのコミュニケーション*1が広がる、恵庭らしさのある美しいまちをめざします。

*1—コミュニケーション…人と人が互いに意思、感情、情報を通じ合うこと



将来の
まちの姿

子育てしやすい暮らし 豊かな心のかようまち

少子化・核家族化の進行による地域コミュニティの希薄化と地域活力の低下が懸念される中で、次世代を担う子どもを安心して生み、健やかに育てることができる環境が求められています。

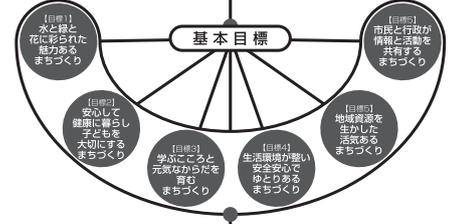
子どもから高齢者までの市民がいきいきと健康に暮らせる豊かな田園都市、若い世代が安心して子育てができ住み続けられるまち、そして、まちに魅力とにぎわいのある質の高い快適都市として、恵庭に移り住みたいと言われるような、子どもが健やかに育つ暮らし豊かな心のかようまちをめざします。

将来都市像
水・緑・花 人がふれあう
生活都市 えにわ

将来のまちの姿



基本目標



子ども未来重点施策

- 子どもが健やかに育つ地域社会をめざして
- (1) 親子が健やかに成長できる環境づくりの推進
 - (2) 子育て家庭支援サービスの充実
 - (3) 働きながら子どもを育てやすい環境づくりの推進
 - (4) 子どもの学びと育ち環境の充実
 - (5) 子どもが安全に育つ安心なまちづくりの推進

